

日本学術会議 科学者委員会 学術体制分科会(第9回)

議事要旨

日時:令和元年8月8日(木) 15:00-17:30

会場:日本学術会議 5-A(2)会議室(5階)

出席者:佐藤委員, 岡崎委員, 藤井(良)委員, 梶田委員, 澁澤委員, 竹中委員, 松田委員(TV 会議), 橋本委員, 盛山委員, 三成委員, 井野瀬委員, 和田委員, 藤井(孝)委員

事務局:犬塚参事官 他

欠席:武田委員, 荻部委員, 高村委員, 高橋委員, 小安委員, 菱田委員, 五神委員、岩崎委員

議題:

- 1) 前回議事要旨の確認
- 2) 第6期科学技術基本計画に向けた提言について
- 3) その他

資料1 前回議事要旨(案)

資料2 「第6期科学技術基本計画に向けての提言」素案(非公開)

資料3 提言取りまとめのスケジュール

追加資料1: 「第6期科学技術基本計画に向けての提言」素案(非公開), 佐藤委員長, 松田委員コメント入り

追加資料2: 「第6期科学技術基本計画に向けての提言」素案に対する意見一覧(竹中委員分)

議事:

- 1) 前回議事要旨の確認

前回議事要旨(案)(資料1)が修正なく承認された。

- 2) 第6期科学技術基本計画に向けた提言について

議題2に先だって, 佐藤委員長から配布資料の説明があった。また, 各WG提出資料に対して委員長による修正およびコメントを入れたものが資料2であることが報告された。

続いて, 佐藤委員長から, 議論の進め方について説明があった。資料2の素案において残っている課題が, (1) ページ数が超過, (2) 文体の統一がまだ不十分, (3) 個々の内容についての更なる精査が必要, (4) 提言のタイトル, の4点であることが説明され, それに基づき本日の議論のポイントが説明された。

続いて提言素案に対する意見交換に移った。最初に, 事前に意見提出のあった2名の委員からの説明があった。人材育成部分の書き直しに関して松田委員(TV 会議)から, 続いて, ら追加資料2を用いて竹中委員から意見説明があった。

その後、各委員から多数の意見が述べられた。

議論の最後に佐藤委員長から、以下の 5 点が本提言の主張ポイントであることが確認され、提言のまとめを作成する上で、これら各 5 点を 250 から 300 文字程度でまとめる担当委員の割り当てが設定された。加えて、総論部分の頭の部分に書き加えるためのメモ作成が数名の委員に依頼された。

今後の予定として資料3にあるスケジュールで進めることが了承された。8 月 10 日までに各 WG の修正版を委員長に送付すること、その後に委員長の全体確認作業があり、8 月 13 日に委員回覧、15 日に確定し、16 日から査読へと進むことが決定された。また、8 月 12 日に委員長と異なる視点で別途確認する委員 1 名が指命された。提言名称に関する多少の議論があり、さらなる提案は委員長あてにメールにて連絡することが依頼された。

また、査読期間を利用して、各部の部長を経由して提言案に対する非公式に各部の意見を聞く機会を設けることが委員長から提案され、了承された。部内の展開方法については各部部長に一任、ただし、意見の取り扱いは分科会に一任をとりつけるという方針が確認された。

以上